

令和2年度第2回新居浜市国民健康保険運営協議会 議事録

1 日 時 令和3年2月12日（金）

2 場 所 書面開催

3 出席者（書面の提出があった委員）

被保険者代表	高橋 睦美	藤本 幸恵	鴻池 多喜子	三木 由香里
保険医又は保険薬剤師代表	今中 徹	村上 宏之	北村 好隆	江盛 康之
公益代表	山本健十郎	藤原 雅彦	小野 辰夫	頼木 熙子
被用者保険等保険者代表	前嶋慶一郎	山内 智弘		

4 欠席者（書面の提出がなかった委員）

なし

5 傍聴人

なし

6 議題

- (1) 令和3年度新居浜市国民健康保険事業計画（案）について
- (2) 令和3年度新居浜市国民健康保険料（諮問）及び当初予算編成方針（案）について
- (3) 令和4年度以降の保険料について
- (4) その他

7 議事録

- (1) 令和3年度新居浜市国民健康保険事業計画（案）について

承認

- (2) 令和3年度新居浜市国民健康保険料（諮問）及び予算編成方針（案）について

答申 承認

- (3) 令和4年度以降の保険料について

説明

- (4) その他

なし

協議事項回答書より

滞納繰越率について

【要旨】滞納繰越額の最終収納率目標が44.2%は低いのではないか

【回答】滞納繰越額の収納率目標44.2%は、本市における過去5年間の滞納繰越額の収納率において最も高い数字であり、令和元年度県内各市収納率との比較において4番目という高い数字であります。

県標準保険料率について

【要旨】本市の保険料率は県内でどの位置か。この県標準保険料率は各市町で財政格差の差異は考慮があるのか。

県内で3方式（所得割・平等割・均等割）を採用している市との比較でも料率は低くなっています。

（別表）また、収入の不足分は、基金繰入金と新居浜市が負担することとなる一般会計繰入金で補填している状況です。県が示す標準保険料率は、各保険者が赤字にならないための保険料率ですので、各市町の財政格差というよりは、それぞれの国民健康保険の収支状況に応じた金額となっています。

	所得割率（%）	平等割額（円）	均等割額（円）
松山市	15.50%	33,480	38,880
新居浜市	13.65%	25,550	38,830
伊予市	12.70%	41,200	39,900
東温市	14.30%	27,700	41,200
※4方式（所得割・資産割・平等割・均等割）賦課の市とは比較し難いため3方式のみ掲載			

以上のとおり会議の顛末を記録し、相違ないことを証明します。

令和3年2月 日

新居浜市国民健康保険 被保険者代表委員 鴻池 多喜子

新居浜市国民健康保険 保険薬剤師代表委員 北村 好隆